

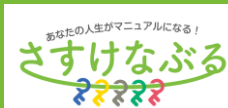
避難所運営シミュレーション教材「さすけなぶる」を活用した リーダーシップセミナー

東日本大震災以降、「モノ(備え)の防災」に加えて「考え方の防災」が必要となってきています。「さすけなぶる」は、主に東日本大震災の避難所で起きた様々な事例を、「モノ」ではなく「視点(考え方)」で解決するマインドを身に着けていただくための避難所運営のシミュレーションワークショップです。

「さすけなぶる」では避難所での事例を取り上げますが、企業におけるリーダーシップとしての視点・考え方も同じなのです。日々の業務でチームの能力を発揮しようとしたときにリーダーシップを発揮するにはどのような視点や考え方が必要なのかを理解し、実践的に身に着けましょう。

対象：経営者・役員・管理職

「避難所運営シミュレーション教材さすけなぶる」ってなに？



講師



国立大学法人福島大学地域未来デザインセンター
客員教授 天野 和彦 氏

セミナー内容

【講演】

地域コミュニティと災害に強いまち
～事業所にとっての地域防災～

【ワークショップ】

避難所運営シミュレーション教材
「さすけなぶる」

日時

令和4年11月22日(火)

10:30~12:00 講演

13:00~14:30 ワークショップ

会場

コラッセふくしま 4階 多目的ホール

受講料

会員 無料 非会員 3,000円

問合先

公益社団法人福島法人会

福島市三河南町1-20(コラッセふくしま7F) TEL 536-1291

定員
40名

申込みはお早めに

リーダーシップセミナー 参加申込書

(会社業種：)

会社名		業種	
住所			
電話		FAX	
参加者		役職	
参加者		役職	
<input type="checkbox"/> 福島法人会の会員です <input type="checkbox"/> 参加者__名分_____円を__月__日銀行に振り込みます <input type="checkbox"/> 参加者__名分_____円を当日持参します			

*当日は、筆記用具をご持参ください。

講師紹介

国立大学法人福島大学 地域未来デザインセンター

客員教授 天野 和彦 氏

-研究内容-

東日本大震災において、県内最大規模といわれた避難所の運営に携わってきた実務的な経験をもとに、「さすけなぶる」という防災教育教材開発や川内村における教育を軸としたコミュニティ形成支援をはじめとした、被災者の生活支援、コミュニティ形成、要援護者サポート、ボランティア組織の連携、震災関連死などの調査・研究や現場での支援にあたっています。

【振込口座】東邦銀行 本店
普通 23634
公益社団法人福島法人会
(振込手数料はご負担ください)

*当日は、マスクの着用をお願いいたします
*会場への入場時、検温のご協力をお願いいたします
*体調不良の方は参加をお控えください

- お申し込みの方に改めて通知しませんので、時間厳守のうえご参加ください
- お車でお越しの方は近隣駐車場をご利用の上、駐車料金をご負担ください。
- 既納受講料の返却はいたしません
- 個人情報の取り扱いについては、当会の事業活動以外の目的で利用することはありません